

令和7年度

「基礎学力調査」

— 結果の概要 —

令和7年7月
石川県教育委員会

目 次

I 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査の対象等	1
(1) 児童生徒に対する調査	
(2) 教員に対する調査	
3 調査の日時	2
[本書における留意事項]	3

II 調査結果

1 教科に関する調査結果	4
《小学校第4学年 国語》	4
《小学校第4学年 算数》	6
《小学校第6学年 社会》	8
《小学校第6学年 英語》	10
《中学校第3学年 社会》	12
《中学校第3学年 英語》	14
2 質問調査結果	16
《小学校第4学年》	16
《小学校第6学年》	20
《中学校第3学年》	22
《小学校教員》	24
《中学校教員》	26

I 調査の概要

1 調査の目的

児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能や活用力の定着状況、及び学習・生活状況について把握・分析し、学校における児童生徒への指導の改善を図る。併せて、教員の指導状況等を把握し、指導改善に役立てる。

2 調査の対象等

(1) 児童生徒に対する調査

○ 教科に関する調査

全公立小・中学校（義務教育学校を含む）における次の学年の全児童生徒を対象に調査した。

ただし、調査の集計・分析については、各学校対象学年から無作為に1学級ずつを抽出して行った。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実 施 校 数	191 校	191 校	83 校
実施児童生徒数	8,338 人	8,595 人	8,154 人
対 象 教 科	国語・算数	社会・英語	社会・英語
調査問題の範囲	小学校3年生までに学習した内容	小学校5年生までに学習した内容	中学校2年生までに学習した内容

○ 質問調査

全公立小・中学校（義務教育学校を含む）における次の学年の全児童生徒を対象に調査した。

また、調査の集計・分析についても、全児童生徒を対象に行った。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実施児童生徒数	8,296 人	8,493 人	8,098 人
調 査 の 内 容	学習に対する意識や家庭学習、生活習慣などの状況等に関する内容		

(2) 教員に対する調査

○ 質問調査

全公立小・中学校（義務教育学校を含む）における教員を対象に調査した。

区 分	小学校	中学校
実 施 校 数	187 校	82 校
実 施 教 員 数	2,957 人	1,595 人
調 査 の 内 容	授業における指導状況等に関する内容	

3 調査の日時

(1) 児童生徒に対する調査

○ 教科に関する調査

令和7年4月16日（水）

時限	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
1 限	国語（40分）	社会（40分）	社会（45分）
2 限	算数（40分）	英語（30分）	英語（45分）

○ 質問調査

令和7年4月21日（月）～4月25日（金）の期間で分散して実施した。

(2) 教員に対する調査

○ 質問調査

令和7年4月21日（月）～4月25日（金）の期間で分散して実施した。

到達状況について

正答率の状況により、児童生徒の到達状況を次のように表記した。

正 答 率	「到達状況」を示す記号、用語
90 % 以上の場合	◎：良好である
80 % 以上～90 % 未満の場合	○：概ね良好である
70 % 以上～80 % 未満の場合	◇：基準に到達している
60 % 以上～70 % 未満の場合	▽：十分とはいえない
60 % 未満の場合	▼：不十分である

※ 正答率とは、全問題数に対する正答と準正答（内容的に正答に近く、概ね身に付けていると判断できる解答）を合計した数の割合のことをいう。

Ⅱ 調査結果

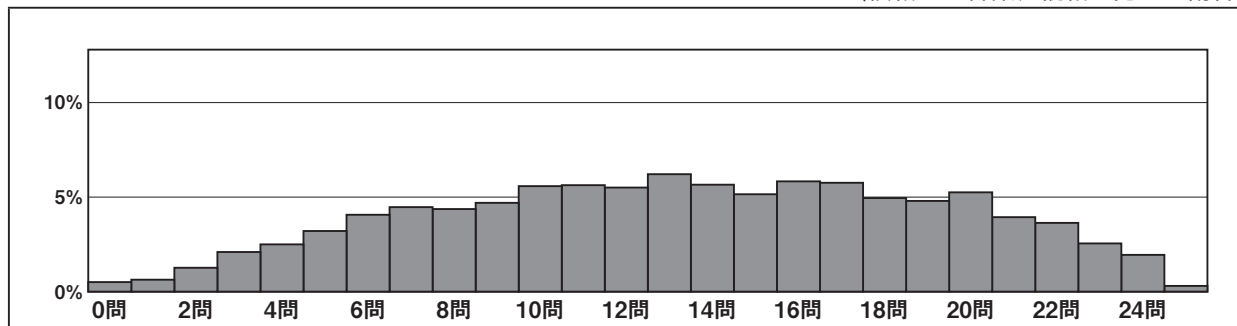
1 教科に関する調査結果

《小学校第4学年 国語》

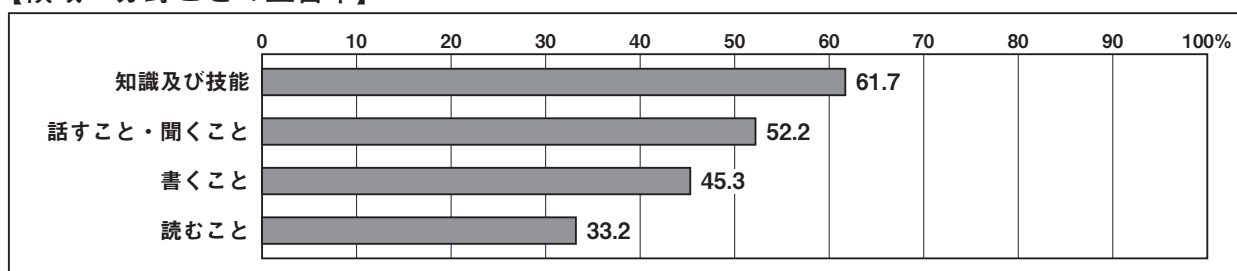
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
3,980人	53.4%	13.3問／25問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数、縦軸：児童の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

	設問番号	問題の内容	正答率
1	7 ④	漢字の読み (流す)	95.4
2	7 ②	漢字の書き取り (かう)	89.6
3	5 ②	ローマ字の読み (kippu)	82.7

【正答率の低い設問】

	設問番号	問題の内容	正答率
1	2 2 ②	説明的文章の精査・解釈	23.1
2	8 1 内容	考えの形成、記述 (内容)	27.3
3	2 2 ①	説明的文章の精査・解釈	30.4

【無解答率の高い設問】

	設問番号	問題の内容	無解答率
1	8 2	共有	29.4
2	2 3	考えの形成	25.1
3	3 3(1)	国語辞典の使い方	22.3

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

【知識及び技能】

◇：分類の仕方を理解すること〔1 4〕

▼：辞書の使い方を理解し、使うこと〔3 3(1)〕

【話すこと・聞くこと】

▽：互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつなぐこと〔1 3〕

▼：互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて質問をすること〔1 2〕

【書くこと】

▽：書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくること〔8 1条件〕

▼：書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けること〔8 2〕

【読むこと】

▼：目的を意識して、中心となる語や文を見付けること〔2 2①、②〕

▼：文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと〔2 3〕

【各設問の正答率等】

小学校第4学年（国語）

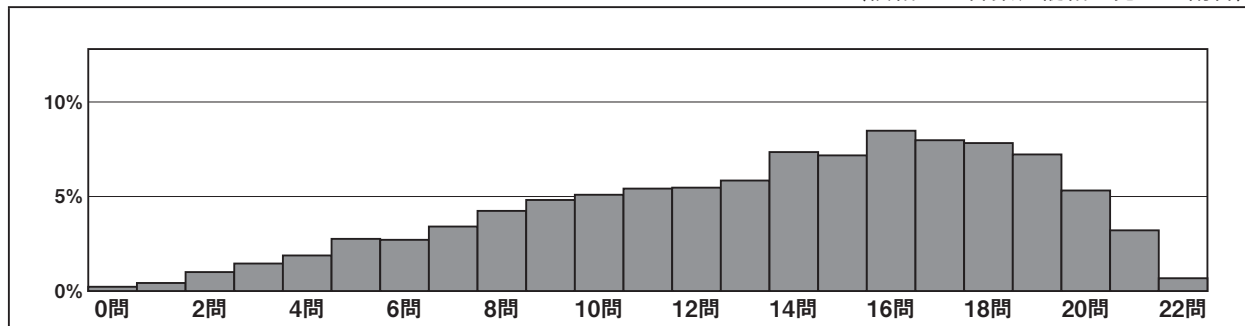
設問 番号	領域 分野	問 題 の 内 容	評価の観点			割 合（％）				
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	正答率	正答	準正答	誤答	無解答
1	1	話すこと 聞くこと	話合いの進め方（司会の役割）	○		58.8	56.9	1.9	40.6	0.6
	2		話合いの進め方（相手の発言を受けて質問をする）	○		35.7	31.3	4.4	45.4	18.9
	3		話合いの進め方（相手の発言を受けて話をつなぐ）	○		62.0	62.0	0.0	35.4	2.6
	4	知識及び技能	情報の整理（分類の仕方）	○		70.8	70.8	0.0	26.3	2.9
2	1	読むこと	説明的文章の構造と内容の把握	○		45.6	45.6	0.0	49.7	4.7
	2①		説明的文章の精査・解釈	○		30.4	23.2	7.2	59.6	10.0
	2②		説明的文章の精査・解釈	○		23.1	18.5	4.6	60.1	16.8
	3		考えの形成	○		33.7	33.7	0.0	41.3	25.1
3	1	知識及び技能	指示語	○		42.6	26.0	16.7	41.5	15.9
	2		主語と述語との関係	○		66.5	66.5	0.0	22.2	11.4
	3(1)		国語辞典の使い方	○		46.8	46.8	0.0	30.9	22.3
	3(2)		語彙	○		70.8	70.8	0.0	15.9	13.4
4		知識及び技能	修飾と被修飾との関係	○		54.8	54.8	0.0	36.1	9.2
5	①	知識及び技能	ローマ字の書き（まど）	○		44.8	44.8	0.0	48.8	6.4
	②		ローマ字の読み（kippu）	○		82.7	81.5	1.3	11.1	6.2
	③		ローマ字の読み（sensyu）	○		58.7	58.6	0.1	33.3	8.0
6		知識及び技能	筆順（馬）	○		38.0	38.0	0.0	55.8	6.2
7	①	知識及び技能	漢字の書き取り（えんそく）	○		55.2	55.2	0.0	38.1	6.7
	②		漢字の書き取り（かう）	○		89.6	89.6	0.0	6.7	3.7
	③		漢字の読み（早朝）	○		47.9	47.9	0.0	37.8	14.4
	④		漢字の読み（流す）	○		95.4	95.4	0.0	1.1	3.5
8	1条件	書くこと	構成の検討（条件）	○		60.3	55.1	5.1	18.8	21.0
	1内容		考えの形成、記述（内容）	○		27.3	27.3	0.0	51.7	21.0
	1表記		推敲（表記）	○		55.3	22.0	33.4	23.7	21.0
	2		共有	○		38.2	38.2	0.0	32.3	29.4

《小学校第4学年 算数》

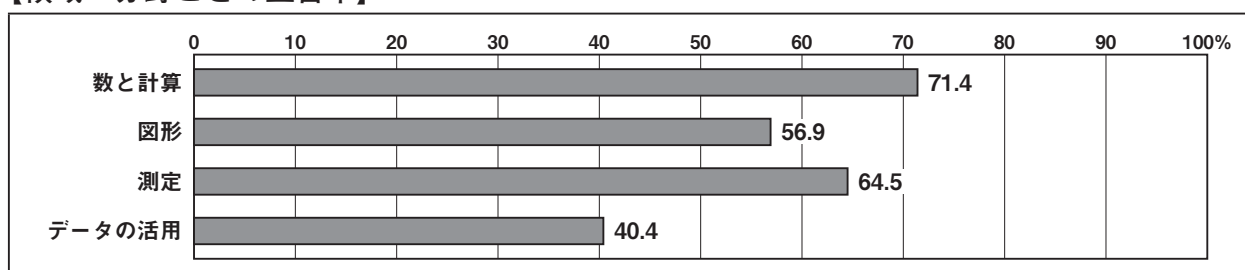
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
3,986人	61.2%	13.5問／22問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数、縦軸：児童の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

	設問番号	問題の内容	正答率
1	1(1)	繰り上がりのある加法計算	92.0
2	1(2)	波及的繰り下がりのある減法計算	86.2
3	1(3)	整数－分数	84.6

【正答率の低い設問】

	設問番号	問題の内容	正答率
1	8(2)	グラフの読み取りを根拠とした正しくない理由の説明【理由】	16.9
2	5(2)	簡単な二次元表の数値の意味【事実】	32.5
3	4(1)	二等辺三角形の定義と円の性質	44.2

【無解答率の高い設問】

	設問番号	問題の内容	無解答率
1	8(1)	棒グラフの作成	18.7
2	8(2)	グラフの読み取りを根拠とした正しくない理由の説明【理由】	17.8
3	7(2)	題意に即した余りの適切な処理の説明【方法】	9.5

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

【数と計算】

○：整数や分数の加法や減法の計算をすること〔1(1)、(2)、(3)〕

▼：示された求め方を解釈し、適用すること〔7(2)〕

【図形】

▽：図形を構成する要素に着目し、正三角形の構成の仕方を考えること〔4(2)〕

▼：長方形の定義を理解すること〔2(4)〕

【測定】

◇：必要な情報を用いて、指定された長さを求めること〔6(1)〕

▼：かさについて適切な単位を理解すること〔2(5)〕

【データの活用】

▼：簡単な二次元表の数値から読み取ったことを表現すること〔5(2)〕

▼：棒グラフからデータの特徴を捉えたことを根拠に、正しくない理由を説明すること〔8(2)〕

[] 内：設問番号

【各設問の正答率等】

小学校第4学年（算数）

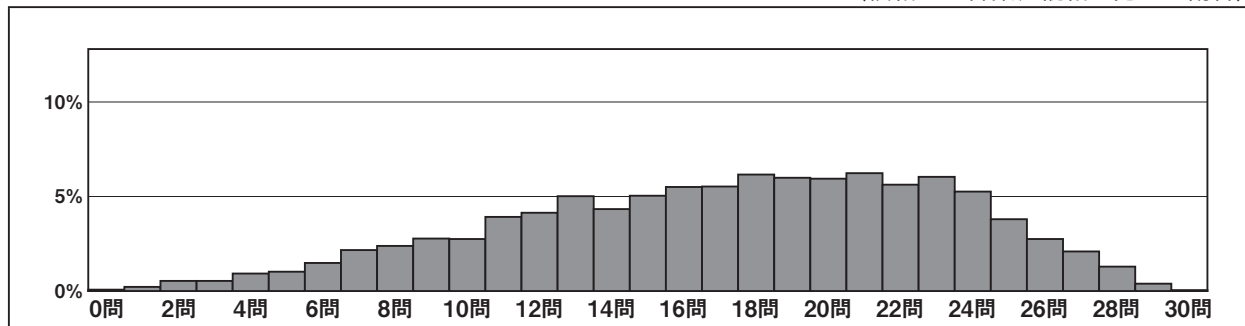
設問 番号	領域 分野	問 題 の 内 容	評価の観点			割 合（％）				
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	正答率	正答	準正答	誤答	無解答
1	数と計算	繰り上がりのある加法計算	○			92.0	92.0	0.0	7.8	0.2
		波及的繰り下がりのある減法計算	○			86.2	86.2	0.0	12.9	0.9
		整数－分数	○			84.6	84.6	0.0	13.9	1.5
		3位数×2位数	○			65.9	65.9	0.0	31.9	2.1
		小数＋整数	○			68.0	68.0	0.0	30.7	1.3
2	数と計算	乗法の意味	○			67.9	67.9	0.0	31.2	0.9
		数直線上に表した分数	○			58.0	58.0	0.0	37.7	4.3
	図形	直角二等辺三角形の敷き詰め		○		63.1	63.1	0.0	35.6	1.3
		長方形の定義	○			44.3	44.3	0.0	47.2	8.5
	測定	かさの適切な単位	○			50.6	50.6	0.0	48.1	1.4
		はかりを用いた重さの測定	○			71.1	71.1	0.0	27.3	1.6
3	図形	立方体の辺の数と頂点の数		○		65.3	65.3	0.0	33.0	1.8
4	図形	二等辺三角形の定義と円の性質	○			44.2	44.2	0.0	47.7	8.1
		正三角形の構成の仕方		○		67.8	67.8	0.0	28.1	4.1
5	データの活用	データの分類整理と表の作成	○			61.7	61.7	0.0	34.9	3.4
		簡単な二次元表の数値の意味【事実】		○		32.5	29.1	3.4	60.9	6.6
6	測定	長さの単位換算と測定	○			76.6	76.6	0.0	19.8	3.6
		正時をまたいだ時間の求め方		○		59.5	59.5	0.0	35.5	5.0
7	数と計算	□を用いた式		○		63.8	63.8	0.0	29.2	7.0
		題意に即した余りの適切な処理の説明【方法】		○		56.0	47.9	8.2	34.5	9.5
8	データの活用	棒グラフの作成	○			50.5	50.5	0.0	30.8	18.7
		グラフの読み取りを根拠とした正しくない理由の説明【理由】		○		16.9	7.9	9.0	65.4	17.8

《小学校第6学年 社会》

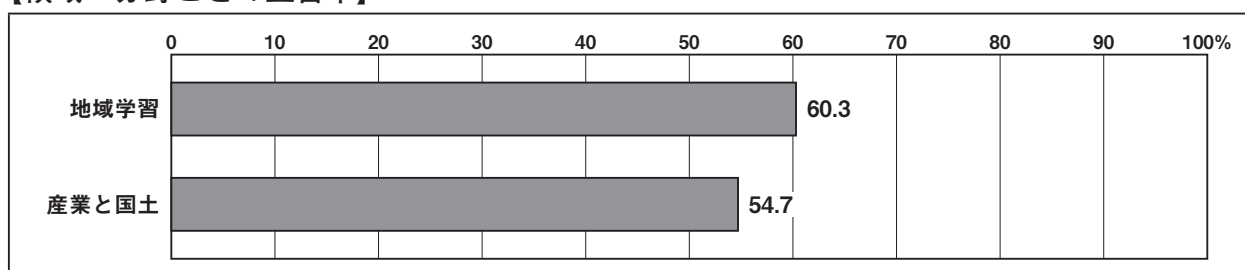
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
4,106人	57.3%	17.2問／30問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数、縦軸：児童の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

	設問番号	問題の内容	正答率
1	1(1)③	石川県の隣接県（岐阜県）	87.8
2	1(1)②	石川県の交通（北陸自動車道）	84.8
3	1(2)	石川県の周りの海	83.8

【正答率の低い設問】

	設問番号	問題の内容	正答率
1	4(1)	廃棄物の処理の工夫（マーク）	22.9
2	5(4)G	環境を守る取り組み（電気自動車）	26.9
3	3(3)A	警察署の備えや対応	27.4

【無解答率の高い設問】

	設問番号	問題の内容	無解答率
1	5(4)H	環境を守る取り組み（電気自動車）	29.4
2	2(4)	日本の位置と領土（与那国島の経度）	22.8
3	5(4)G	環境を守る取り組み（電気自動車）	19.8

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

【地域学習】

- ：石川県全体の地形や交通の様子などを理解すること〔1(2)〕
- ◇：人々の安全を守るための関係機関の働きや、相互に連携して対処する体制について理解すること〔3(1)、(2)〕
- ▼：実際の距離や位置について、地図帳から、読み取ること〔1(4)〕
- ▼：廃棄物が資源として再利用されていることについて、適切に表現すること〔4(1)〕

【産業と国土】

- ◇：情報の活用の仕方について、目的に応じて情報を適切に判断すること〔6(3)〕
- ▽：世界における我が国の国土の位置について、適切に表現すること〔2(1)A〕
- ▼：世界における我が国の位置と領土について、地図帳から、読み取ること〔2(3)、(4)〕
- ▼：環境に配慮した自動車の特徴について、資料を基に考察し、適切に表現すること〔5(4)〕

[] 内：設問番号

【各設問の正答率等】

小学校第6学年（社会）

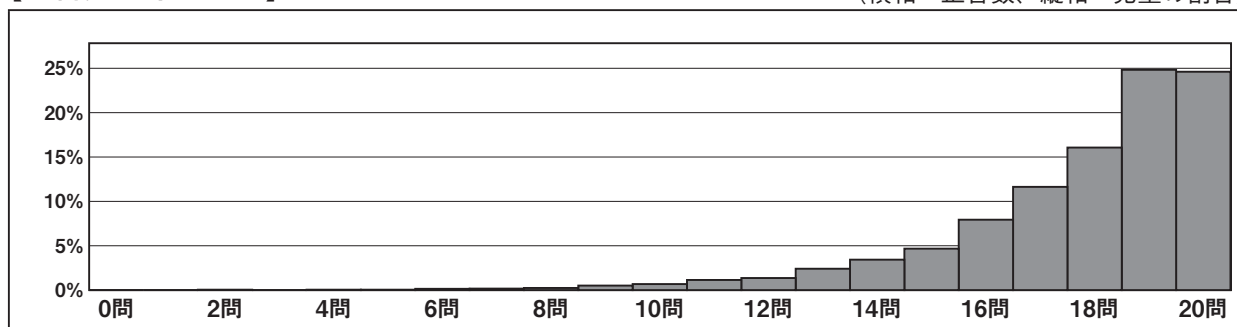
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点			割合（％）				
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	正答率	正答	準正答	誤答	無解答
1	(1)①	石川県の自然（能登島）	○			65.2	65.2	0.0	31.5	3.3
	(1)②	石川県の交通（北陸自動車道）	○			84.8	84.8	0.0	8.6	6.6
	(1)③	石川県の隣接県（岐阜県）	○			87.8	87.8	0.0	11.2	1.0
	(2)	石川県の周りの海	○			83.8	83.8	0.0	10.5	5.7
	(3)	縮尺の活用	○			61.3	61.3	0.0	32.4	6.2
	(4)	石川県の市の位置	○			47.9	47.9	0.0	37.6	14.6
	(5)A	石川県の農業の特色		○		31.7	25.3	6.4	61.7	6.6
2	(1)A	日本の位置と領土（ユーラシア大陸の東側）		○		62.6	54.5	8.1	31.1	6.3
	(2)B	日本の位置と領土（東京都）	○			56.0	49.1	6.8	43.2	0.9
	(3)	日本の位置と領土（東京からの距離）	○			56.1	55.7	0.4	42.1	1.9
	(4)	日本の位置と領土（与那国島の経度）	○			39.6	39.6	0.0	37.6	22.8
3	(1)	警察署で働く人の仕事	○			83.1	83.1	0.0	16.0	0.9
	(2)	110番通報（通信指令室）	○			73.9	73.9	0.0	24.6	1.5
	(3)A	警察署の備えや対応		○		27.4	21.4	5.9	64.2	8.4
	(4)	地域の安全を守る働き		○		55.5	43.4	12.0	37.6	6.9
4	(1)	廃棄物の処理の工夫（マーク）		○		22.9	17.6	5.2	70.7	6.4
	(2)	廃棄物の処理の工夫（収集）	○			68.6	68.6	0.0	28.8	2.7
	(3)A	廃棄物の処理の工夫（ごみの量と人口）		○		50.6	35.5	15.1	36.8	12.7
5	(1)	自動車の生産工程の働き（作業順）	○			37.0	37.0	0.0	59.4	3.6
	(2)D	自動車の生産工程の働き（機械化）	○			81.9	81.9	0.0	10.6	7.5
	(3)①E	自動車の現地生産台数の変化	○			56.3	56.3	0.0	37.3	6.5
	(3)②	自動車の国内生産と現地生産の特徴		○		62.6	62.6	0.0	27.1	10.3
	(4)F	環境を守る取り組み（電気自動車）		○		29.2	25.5	3.7	53.5	17.3
	(4)G	環境を守る取り組み（電気自動車）		○		26.9	22.6	4.4	53.3	19.8
	(4)H	環境を守る取り組み（電気自動車）		○		30.9	2.4	28.5	39.7	29.4
6	(1)①	メディアリテラシー（情報の扱い方）	○			82.5	82.5	0.0	7.2	10.3
	(1)②	メディアリテラシー（情報の扱い方）	○			52.5	52.5	0.0	36.1	11.4
	(1)③	メディアリテラシー（情報の扱い方）	○			75.9	75.9	0.0	12.6	11.5
	(2)	インターネットの利用における影響	○			54.8	54.8	0.0	32.6	12.6
	(3)	情報の活用		○		70.2	70.2	0.0	16.3	13.5

《小学校第6学年 英語》

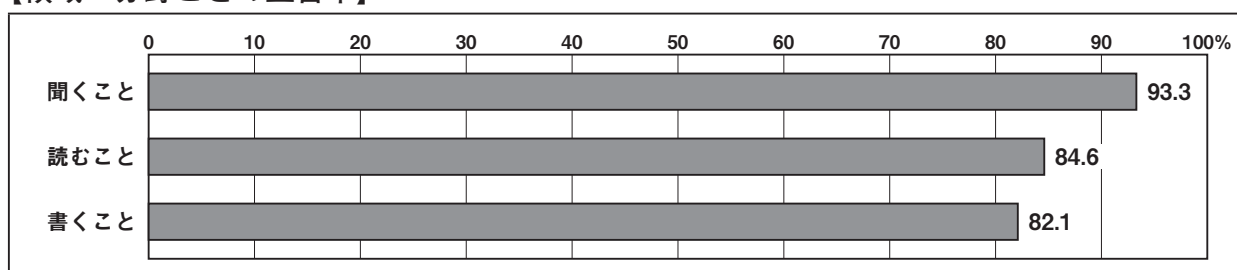
抽出児童数	平均正答率	平均正答数
4,108人	88.6%	17.7問／20問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数、縦軸：児童の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

	設問番号	問題の内容	正答率
1	1 (3)	自己紹介 (好きなこと) の聞き取り	99.1
2	5 (2)	短い会話 (好きな飲み物) を聞いて、必要な情報を得ること	98.6
3	10 (2)	目的・場面・状況に応じて自分が好きな色を書き写すこと	97.3

【正答率の低い設問】

	設問番号	問題の内容	正答率
1	7 (2)	アルファベットの小文字を書くこと	63.0
2	4 (2)	短い会話 (欲しいものの理由) の聞き取り	73.3
3	7 (1)	アルファベットの大文字を書くこと	75.4

【無解答率の高い設問】

	設問番号	問題の内容	無解答率
1	4 (2)	短い会話 (欲しいものの理由) の聞き取り	5.2
2	7 (3)	アルファベットの小文字を書くこと	1.2
3	7 (1)	アルファベットの大文字を書くこと	0.9
3	10 (3)	目的・場面・状況に応じて自分ができていることを書き写すこと	0.9

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

【聞くこと】

- ◎：身近で簡単な事柄について、簡単な語句を聞き取ること〔1〕
- ◇：日常生活に関する身近で簡単な事柄 (欲しいもの) について、具体的な情報を聞き取ること〔4 (2)]

【読むこと】

- ：日常生活に関する身近で簡単な事柄を内容とする掲示物を読んで、自分が必要とする情報を得ること〔8〕
- ：日常生活に関する身近で簡単な事柄を内容とするものを推測しながら読んで、自分が必要とする情報を得ること〔9〕

【書くこと】

- ◎：相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、簡単な語句を書き写すこと〔10]
- ▽：文字の読み方が発音されるのを聞いて、活字体の小文字を書くこと〔7 (2)]

[] 内：設問番号

【各設問の正答率等】

小学校第6学年（英語）

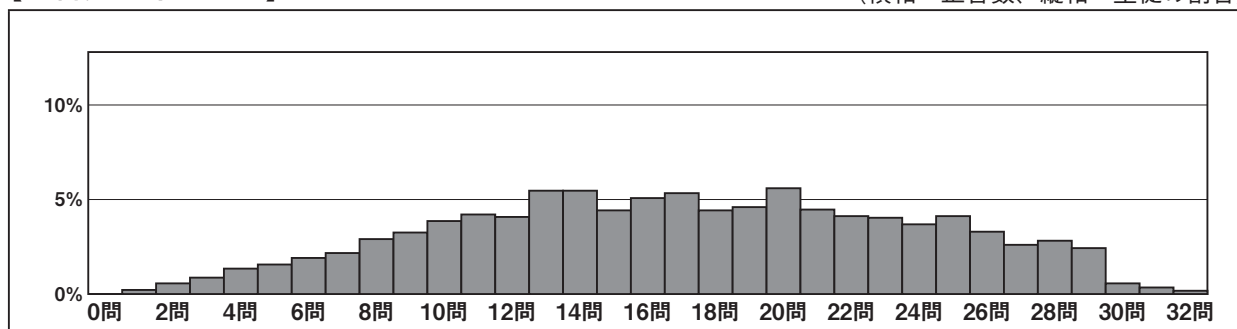
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点			割合（％）				
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	正答率	正答	準正答	誤答	無解答
1	(1)	自己紹介（好きな食べ物）の聞き取り	○			90.7	90.7	0.0	9.2	0.0
	(2)	自己紹介（誕生日）の聞き取り	○			94.4	94.4	0.0	5.5	0.0
	(3)	自己紹介（好きなこと）の聞き取り	○			99.1	99.1	0.0	0.8	0.0
2	(1)	好きな教科の聞き取り	○			96.6	96.6	0.0	3.3	0.0
	(2)	あこがれの人の職業の聞き取り	○			91.0	90.9	0.0	9.0	0.0
3	聞くこと	短い会話（時刻と天気）の聞き取り	○			94.0	94.0	0.0	5.9	0.0
4	(1)	短い会話（欲しいもの）の聞き取り	○			94.8	93.1	1.6	4.9	0.4
	(2)	短い会話（欲しいものの理由）の聞き取り	○			73.3	70.3	3.0	21.5	5.2
5	(1)	短い会話（好きな果物）を聞いて、必要な情報を得ること		○		96.6	96.6	0.0	3.4	0.0
	(2)	短い会話（好きな飲み物）を聞いて、必要な情報を得ること		○		98.6	98.6	0.0	1.4	0.0
6	聞くこと	短い説明を聞いて、その概要を捉えること		○		97.0	97.0	0.0	3.0	0.0
7	(1)	アルファベットの大文字を書くこと	○			75.4	75.4	0.0	23.8	0.9
	(2)	アルファベットの小文字を書くこと	○			63.0	63.0	0.0	36.3	0.7
	(3)	アルファベットの小文字を書くこと	○			78.8	78.8	0.0	20.0	1.2
8	(1)	単語（music room）を読んで意味を理解すること	○			84.5	84.5	0.0	15.2	0.3
	(2)	単語（library）を読んで意味を理解すること	○			85.5	85.5	0.0	14.1	0.3
9	読むこと	文章（町紹介カード）を推測しながら読んで、必要な情報を得ること		○		83.7	83.7	0.0	15.8	0.5
10	(1)	目的・場面・状況に応じて自分の誕生日を書き写すこと		○		96.3	92.3	4.1	2.9	0.7
	(2)	目的・場面・状況に応じて自分が好きな色を書き写すこと		○		97.3	93.2	4.1	2.1	0.6
	(3)	目的・場面・状況に応じて自分ができることを書き写すこと		○		81.5	77.8	3.7	17.6	0.9

《中学校第3学年 社会》

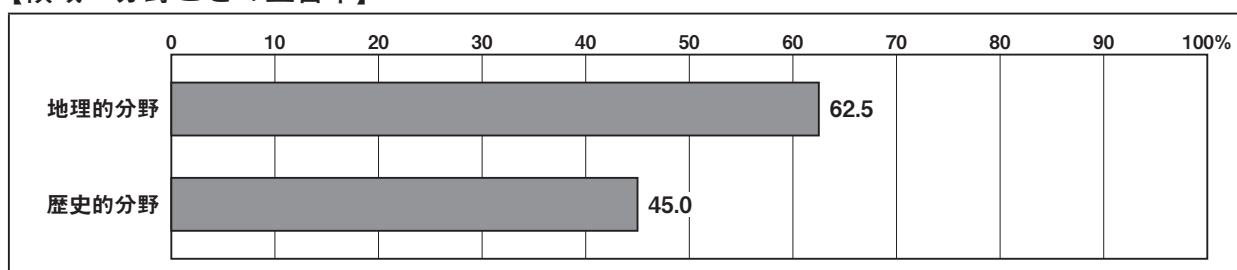
抽出生徒数	平均正答率	平均正答数
2,305人	53.2%	17.0問／32問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数、縦軸：生徒の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

	設問番号	問題の内容	正答率
1	5(1)	歴史上の事象（徴兵令）	92.2
2	4(1)	日本の気候の特色（季節風の向き）	87.6
3	4(4)	日本の特色ある海岸（リアス海岸）	86.0

【正答率の低い設問】

	設問番号	問題の内容	正答率
1	3(3)①	鎖国と同時期の欧米諸国のできごと	20.1
2	2(5)	墾田永年私財法の影響	20.3
3	1(2)④	ナイジェリアの貿易がかかえる課題	22.8

【無解答率の高い設問】

	設問番号	問題の内容	無解答率
1	2(6)	国風文化の特色	32.5
2	3(2)②	歴史上の事象（応仁の乱）	26.2
3	2(5)	墾田永年私財法の影響	25.0

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

【地理的分野】

- ：日本の海岸の特色について理解すること〔4(4)〕
- ◇：アフリカの公用語の歴史について、複数の資料を基に考察し、適切に表現すること〔1(2)③〕
- ▼：ナイジェリアの貿易がかかえる課題について、複数の資料を基に考察し、適切に表現すること〔1(2)④〕
- ▼：近畿地方における2つの府県の特色について、資料を基に考察し、適切に表現すること〔4(5)〕

【歴史的分野】

- ▽：古代の基礎・基本となる歴史的事象について理解すること〔2(2)〕
- ▼：墾田永年私財法の影響について、資料を基に考察し、適切に表現すること〔2(5)〕
- ▼：鎖国が行われていたころの欧米諸国の主な出来事について理解すること〔3(3)①〕
- ▼：明治政府が地租改正の税率を変更した理由について、複数の資料を基に考察し、適切に表現すること〔5(3)〕

[] 内：設問番号

【各設問の正答率等】

中学校第3学年（社会）

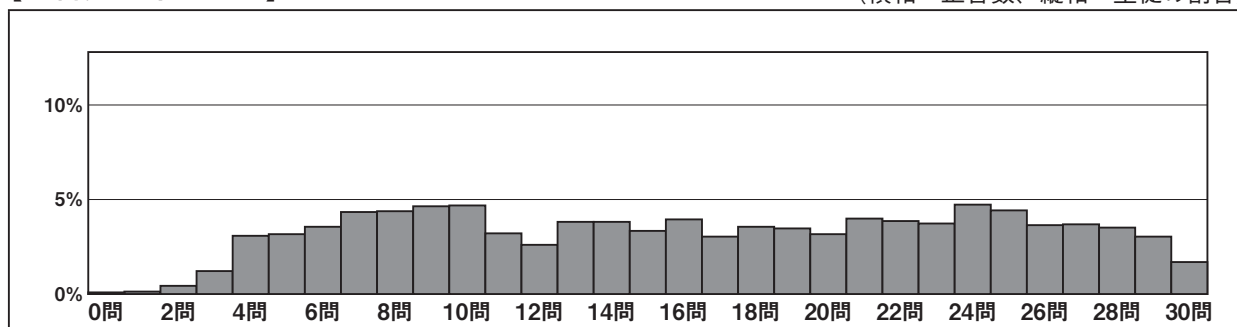
設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点			割合（％）				
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	正答率	正答	準正答	誤答	無解答
1	地理的分野	(1)① 六大陸（南極大陸）	○			78.0	78.0	0.0	20.1	1.9
		(1)② 三大洋（太平洋）	○			72.6	72.6	0.0	26.6	0.7
		(1)③ 時差の計算	○			51.0	51.0	0.0	48.7	0.3
		(1)④ 世界の気候の特色（温帯）	○			62.7	62.7	0.0	37.2	0.0
		(2)① 世界の宗教（イスラム教）	○			77.9	77.9	0.0	21.8	0.3
		(2)② アフリカの組織（アフリカ連合・AU）	○			37.3	37.3	0.0	49.1	13.7
		(2)③ アフリカの国々の公用語		○		71.8	20.5	51.4	18.4	9.8
		(2)④ ナイジェリアの貿易がかかえる課題		○		22.8	16.1	6.7	68.2	9.0
2	歴史的分野	(1) 歴史上の事象（中国の王朝）	○			57.0	57.0	0.0	42.7	0.2
		(2) 歴史上の事象（渡来人・帰化人）	○			64.4	64.4	0.0	23.9	11.7
		(3) 歴史上の事象（中臣鎌足）	○			84.0	84.0	0.0	15.8	0.2
		(4) 7世紀頃の朝鮮半島（百済の位置）	○			52.4	52.4	0.0	46.9	0.7
		(5) 壱田永年私財法の影響		○		20.3	11.0	9.2	54.7	25.0
		(6) 国風文化の特色		○		30.6	29.2	1.4	36.9	32.5
3	歴史的分野	(1)① 歴史上の事象（徳政令）	○			37.1	37.1	0.0	37.9	24.9
		(1)② 鎌倉時代の土地売買における支払いの変化		○		39.0	26.9	12.1	38.8	22.2
		(2)① 歴史上の事象（勘合・勘合符）	○			38.4	38.4	0.0	40.0	21.6
		(2)② 歴史上の事象（応仁の乱）	○			34.1	34.1	0.0	39.7	26.2
		(3)① 鎖国と同時期の欧米諸国のできごと	○			20.1	20.1	0.0	79.4	0.5
		(3)② 元禄文化が栄えた背景	○			43.5	43.5	0.0	56.0	0.5
4	地理的分野	(1) 日本の気候の特色（季節風の向き）	○			87.6	87.6	0.0	12.0	0.4
		(2) 日本の地形の特色（日本アルプス）	○			83.7	83.7	0.0	11.6	4.7
		(3) 日本周辺の海流（対馬海流）	○			53.6	53.6	0.0	39.9	6.5
		(4) 日本の特色ある海岸（リアス海岸）	○			86.0	86.0	0.0	5.8	8.2
		(5) 近畿地方における2つの府県の特色		○		30.3	29.1	1.3	56.0	13.7
		(6) 京都の歴史的景観の保全		○		70.1	27.4	42.7	21.4	8.5
		(7) 中部地方の各県の特色	○			52.3	52.3	0.0	47.1	0.6
5	歴史的分野	(1) 歴史上の事象（徴兵令）	○			92.2	92.2	0.0	7.1	0.7
		(2) 明治政府の教育制度の主な結果	○			50.2	50.2	0.0	48.7	1.2
		(3)X 地租改正における税率の変化		○		28.5	24.7	3.8	51.8	19.8
		(3)Y 地租改正における税率の変化の理由		○		43.6	1.6	42.0	31.6	24.7
		(4) 歴史上の事象（文明開化）	○			29.3	29.3	0.0	50.5	20.1

《中学校第3学年 英語》

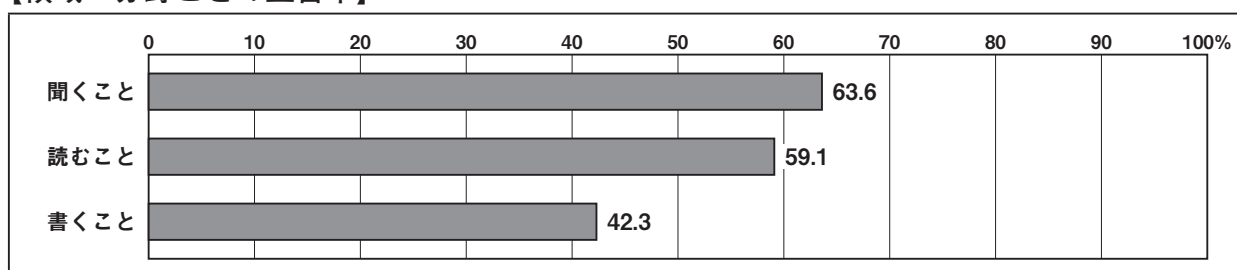
抽出生徒数	平均正答率	平均正答数
2,305人	54.9%	16.5問／30問

【正答数分布グラフ】

(横軸：正答数、縦軸：生徒の割合)



【領域・分野ごとの正答率】



【正答率の高い設問】

	設問番号	問題の内容	正答率
1	4 No.1	情報を整理しながら必要な情報（集合時間）の聞き取り	90.5
2	1 No.1	短い英文の内容（場所）の聞き取り	84.9
3	1 No.2	短い英文の内容（起床時間）の聞き取り	84.6

【正答率の低い設問】

	設問番号	問題の内容	正答率
1	4 No.2	情報を整理しながら必要な情報（練習しておくこと）の聞き取り	11.8
2	6(3)	疑問詞を用いた一般動詞の3人称現在時制の疑問文の理解	17.2
3	10(3)	話の内容や書き手の意見などの読み取り	20.6

【無解答率の高い設問】

	設問番号	問題の内容	無解答率
1	10(3)	話の内容や書き手の意見などの読み取り	43.6
2	7(3)	言語の使用場面・働き（コミュニケーションを円滑にする）に応じた筆記	25.9
3	11①	状況に合う英文を書くこと	24.7

【領域・分野ごとの到達状況の傾向】

◎：良好である ○：概ね良好である ◇：基準に到達している
▽：十分とはいえない ▼：不十分である

【聞くこと】

○：情報を正確に聞き取ること〔1〕

▼：目的に応じて英語を聞き、情報を整理しながら、必要な情報を聞き取ること〔4 No.2〕

【読むこと】

◇：簡単な文で書かれたものの内容を正確に読み取ること〔8〕

▼：書かれた内容に対して自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などを捉えること〔10(3)〕

【書くこと】

▼：疑問詞を用いた一般動詞3人称現在時制の疑問文を正確に書くこと〔6(3)〕

▼：自分の考えや気持ちなどが正しく伝わるように、語と語、文と文のつながりなどに注意して文章を書くこと〔12〕

[] 内：設問番号

【各設問の正答率等】

中学校第3学年（英語）

設問 番号	領域 分野	問題の内容	評価の観点			割合（％）				
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	正答率	正答	準正答	誤答	無解答
1	No.1	聞くこと	短い英文の内容（場所）の聞き取り	○		84.9	84.9	0.0	14.9	0.2
	No.2		短い英文の内容（起床時間）の聞き取り	○		84.6	84.6	0.0	15.1	0.3
2		聞くこと	英文の内容（健のすること）の聞き取り		○	72.9	72.9	0.0	26.7	0.3
3	No.1	聞くこと	話しかけ（Who is he?）に応じること	○		37.0	37.0	0.0	62.0	1.0
	No.2		話しかけ（Let's study together after school.）に応じること	○		56.1	56.1	0.0	43.1	0.8
	No.3		話しかけ（How long are you going to stay there?）に応じること	○		72.1	72.1	0.0	27.1	0.8
4	No.1	聞くこと	情報を整理しながら必要な情報（集合時間）の聞き取り		○	90.5	90.5	0.0	8.1	1.5
	No.2		情報を整理しながら必要な情報（練習しておくこと）の聞き取り		○	11.8	11.8	0.0	64.0	24.2
	No.3		情報を整理しながら必要な情報（持ち物）の聞き取り		○	62.9	62.9	0.0	24.9	12.2
5	(1)	読むこと	be 動詞の過去形を用いた英文の理解	○		65.6	65.6	0.0	34.2	0.1
	(2)		所有代名詞を用いた英文の理解	○		83.7	83.7	0.0	16.2	0.1
	(3)		3人称単数現在形を用いた英文の理解	○		59.7	59.7	0.0	40.2	0.2
	(4)		言語の働き（考えや意図を伝える）に応じた英文の理解	○		72.5	72.5	0.0	26.6	1.0
	(5)		言語の働き（相手の行動を促す）に応じた英文の理解	○		42.4	42.4	0.0	56.0	1.6
	(6)		言語の働き（気持ちを伝える）に応じた英文の理解	○		65.9	65.9	0.0	33.0	1.2
6	(1)	書くこと	進行形を用いた3人称現在時制の肯定文の理解	○		46.9	43.7	3.2	43.9	9.2
	(2)		一般動詞の1人称過去時制の肯定文の理解	○		39.6	39.2	0.3	48.4	12.1
	(3)		疑問詞を用いた一般動詞の3人称現在時制の疑問文の理解	○		17.2	14.1	3.1	72.2	10.5
7	(1)	書くこと	言語の使用場面・働き（相手の行動を促す）に応じた筆記		○	58.2	41.4	16.8	29.1	12.7
	(2)		言語の使用場面・働き（相手の行動を促す）に応じた筆記		○	54.4	28.2	26.2	26.7	18.9
	(3)		言語の使用場面・働き（コミュニケーションを円滑にする）に応じた筆記		○	31.1	23.9	7.2	43.0	25.9
8		読むこと	簡単な文の正確な読み取り	○		76.0	76.0	0.0	23.0	1.1
9		読むこと	話のあらすじの読み取り		○	51.7	51.7	0.0	46.9	1.5
10	(1)	読むこと	まとまりのある文章の概要の読み取り		○	53.3	53.3	0.0	45.8	0.9
	(2)		書き手が最も伝えたい内容の読み取り		○	59.1	59.1	0.0	39.5	1.4
	(3)		話の内容や書き手の意見などの読み取り		○	20.6	4.9	15.7	35.7	43.6
11	①	書くこと	状況に合う英文を書くこと	○		48.5	33.6	15.0	26.8	24.7
	②		状況に合う英文を書くこと	○		48.5	34.0	14.6	33.1	18.3
	③		状況に合う英文を書くこと	○		48.6	39.2	9.4	30.3	21.1
12		書くこと	まとまりのある英文を書くこと		○	30.1	5.9	24.3	50.9	19.0

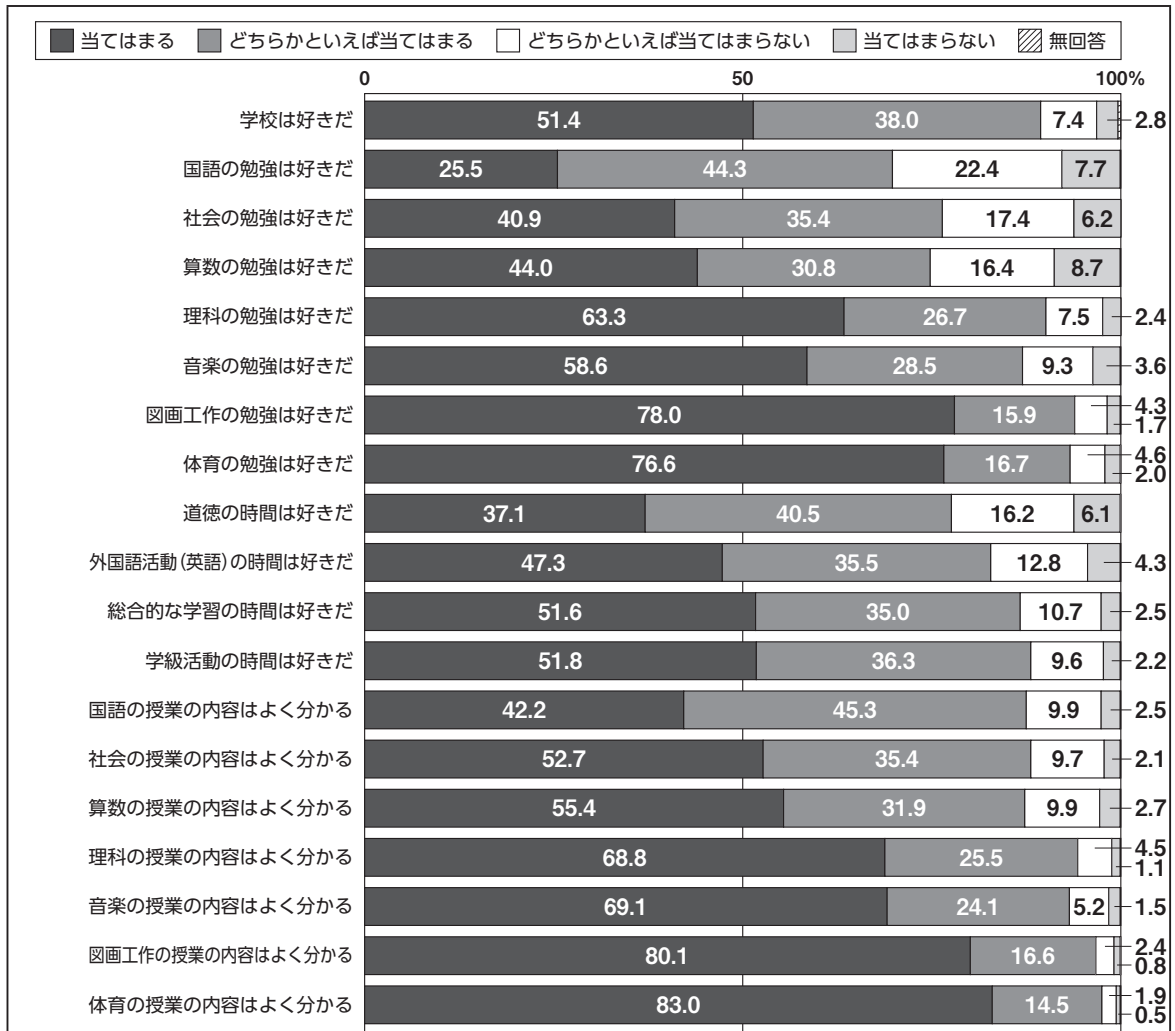
2 質問調査結果

※質問調査結果については、無回答の割合（数値）は表記していない。

《小学校第4学年》 学校数（児童数）：190校（8,296人）

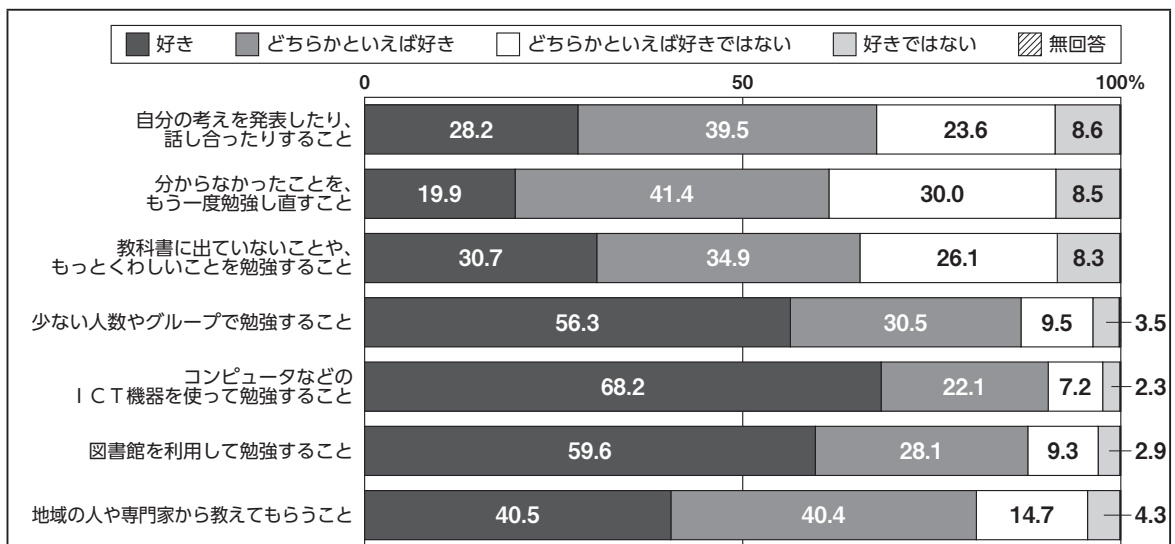
1

あなたは、次のことについてどのように思っていますか。



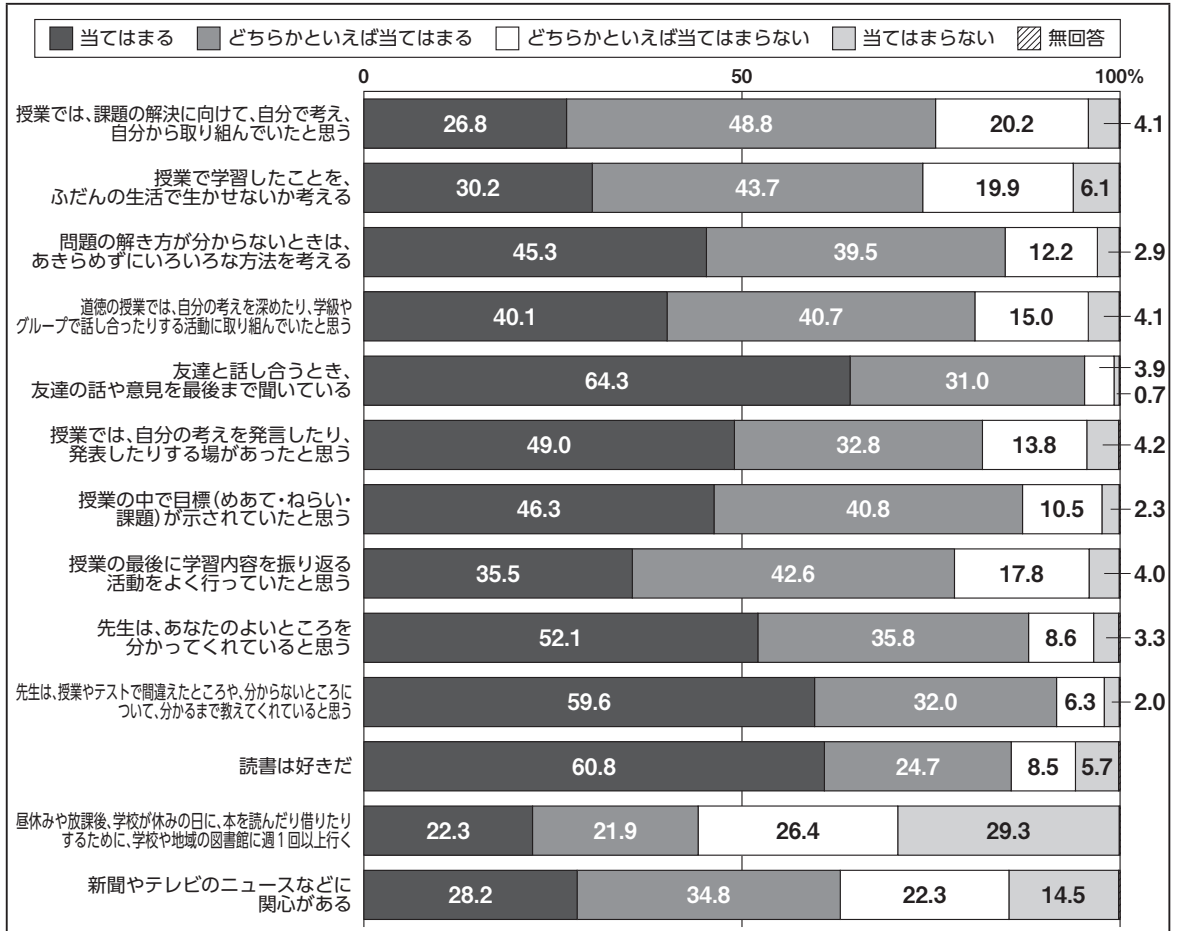
2

あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



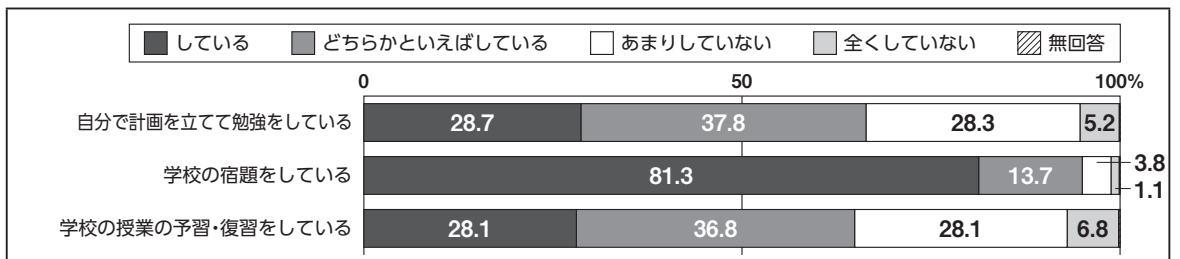
3

次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。



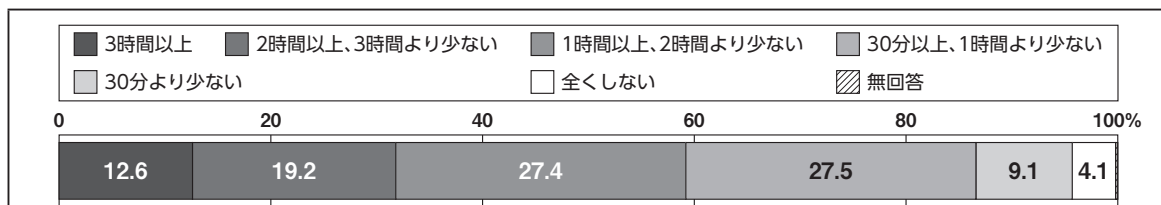
4

あなたは、家で次のようなことをしていますか。

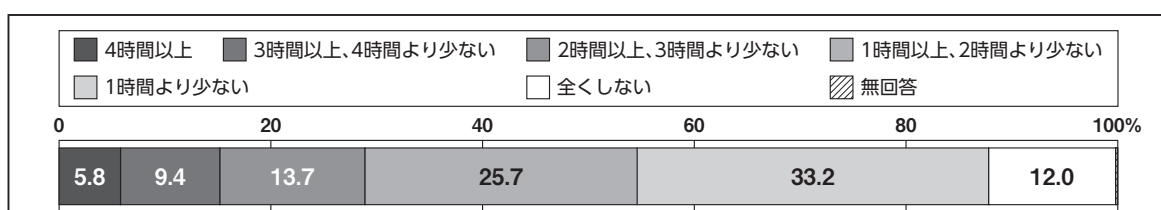


5

- (1) あなたは、学校の授業時間以外に、ふだん（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間もふくみます。）

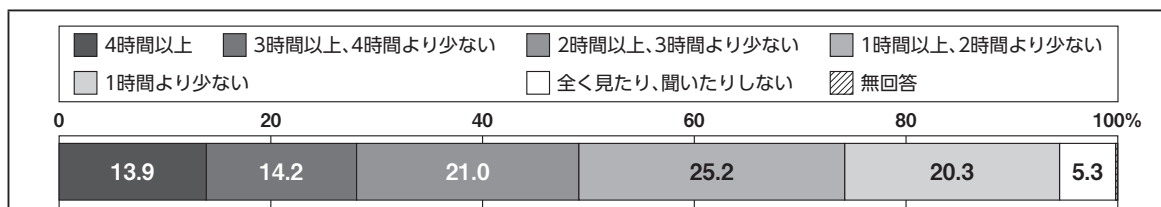


- (2) あなたは、土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間もふくみます。）

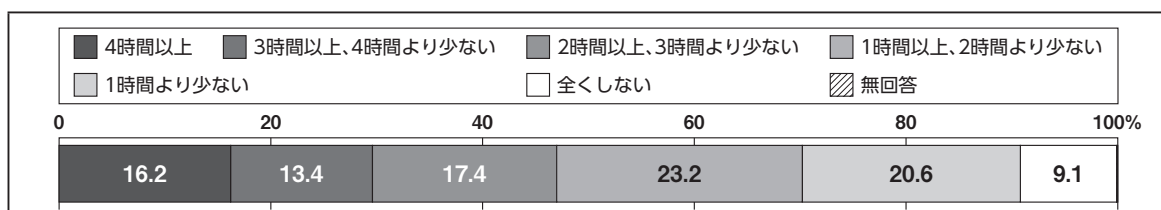


6

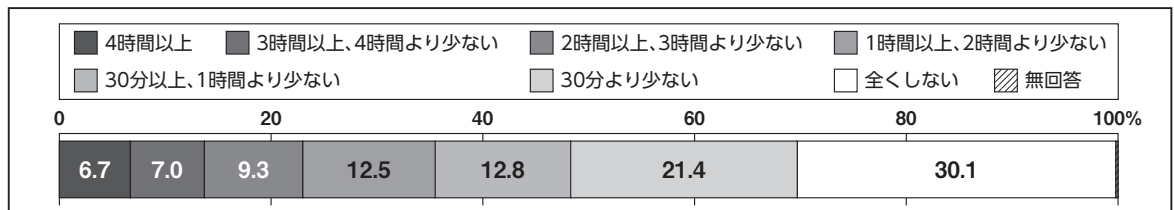
- (1) あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDなどを見たり、聞いたりしますか。（勉強のためのテレビやビデオ・DVDなどを見る時間、テレビゲームをする時間はのぞきます。）



- (2) あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンなどを使ったゲームもふくみます。）をしますか。

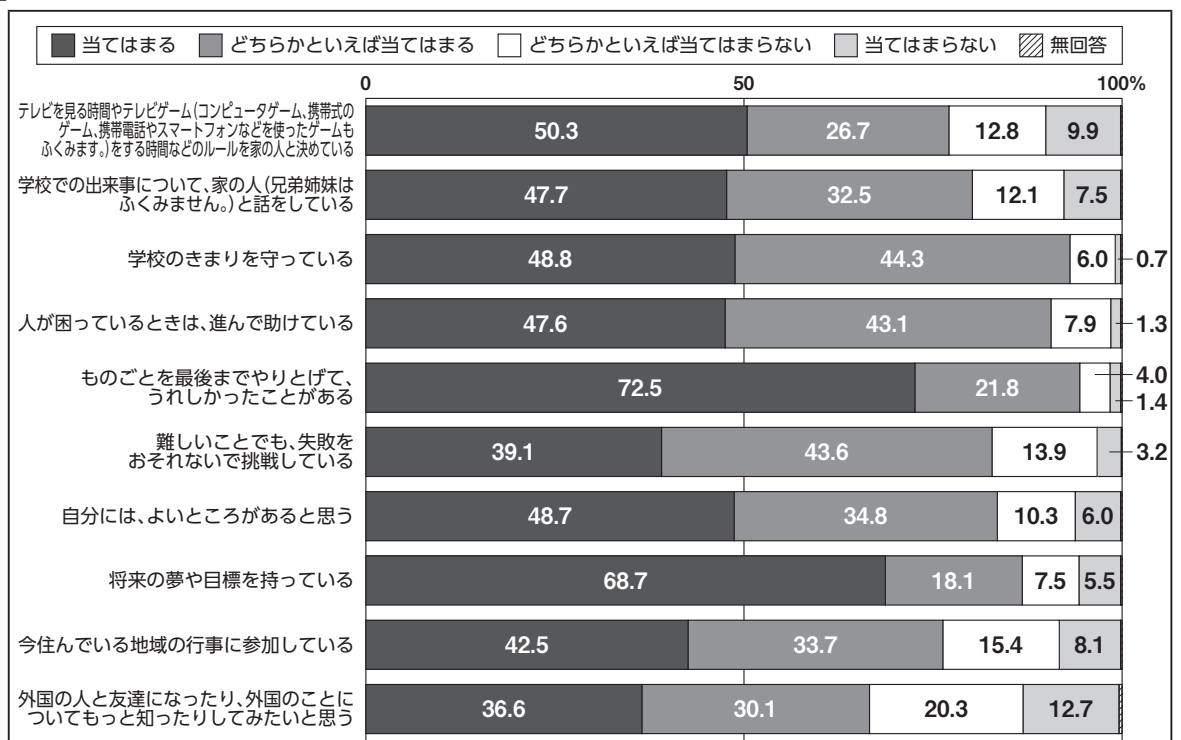


(3) あなたは、ふだん（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンなどで通話やメール、インターネットをしますか。（携帯電話やスマートフォンなどを使ってゲームをする時間はのぞきます。）



7

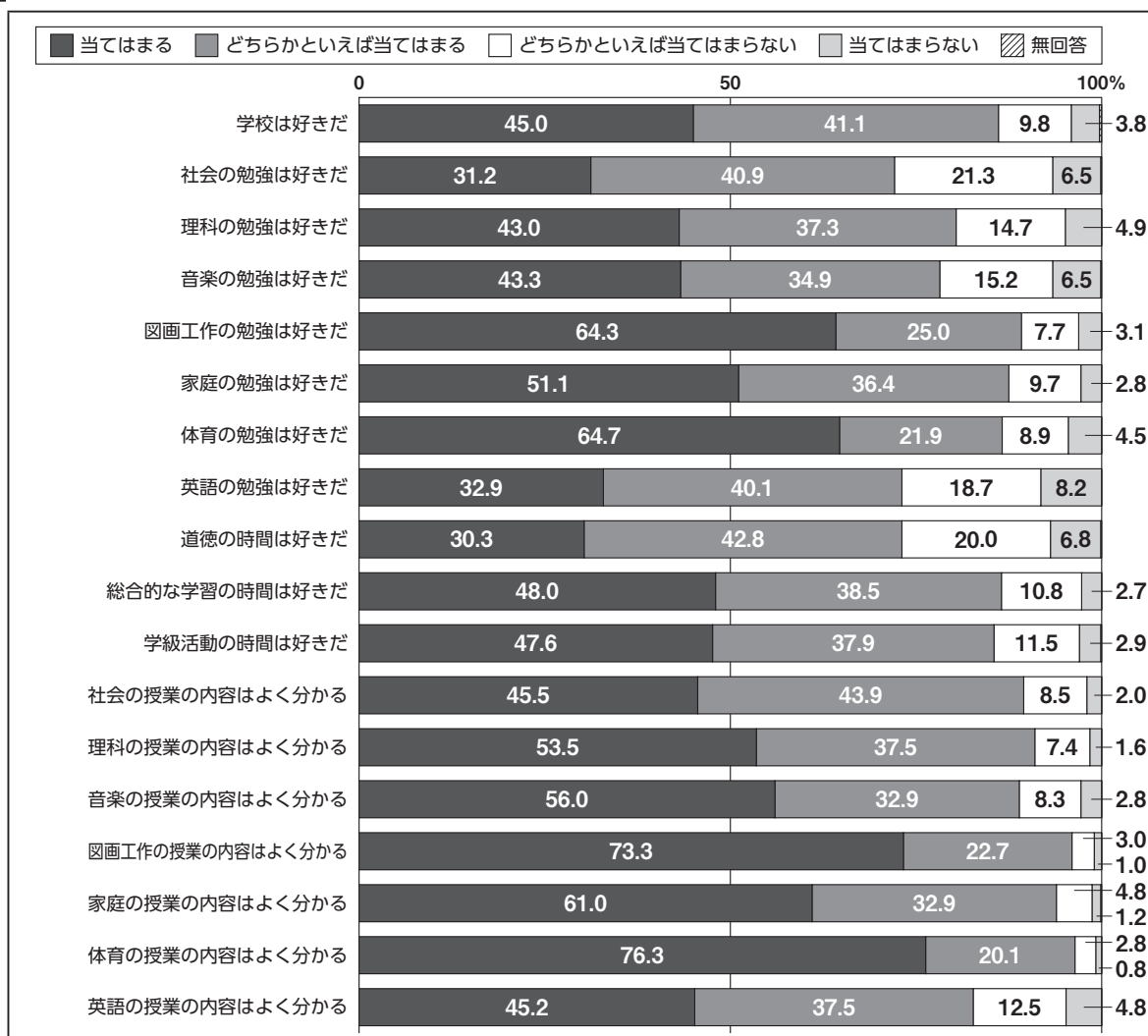
次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。



《小学校第6学年》 学校数（児童数）：191校（8,493人）

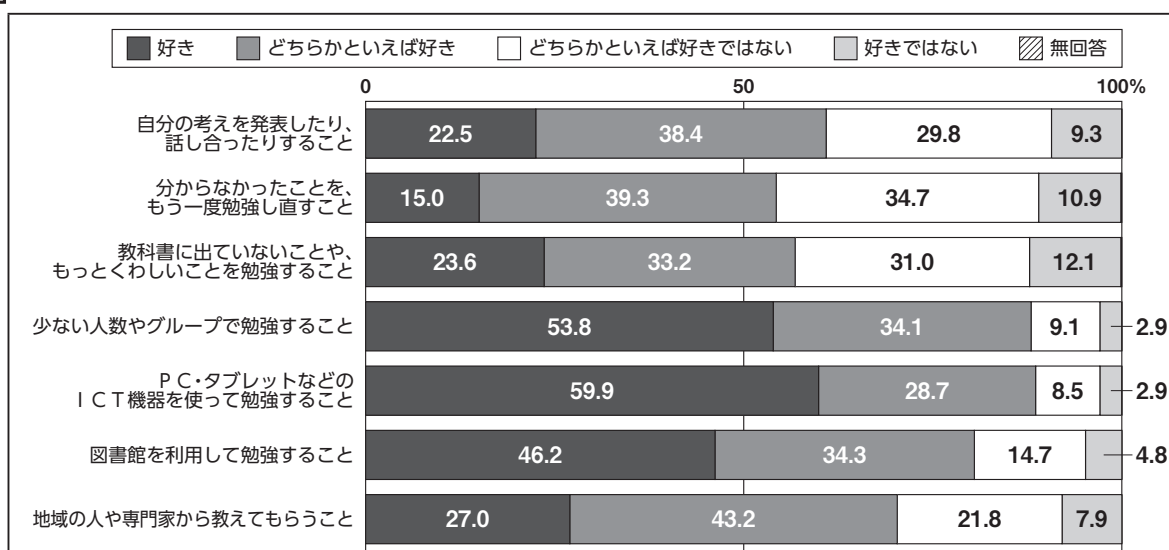
1

あなたは、次のことについてどのように思っていますか。



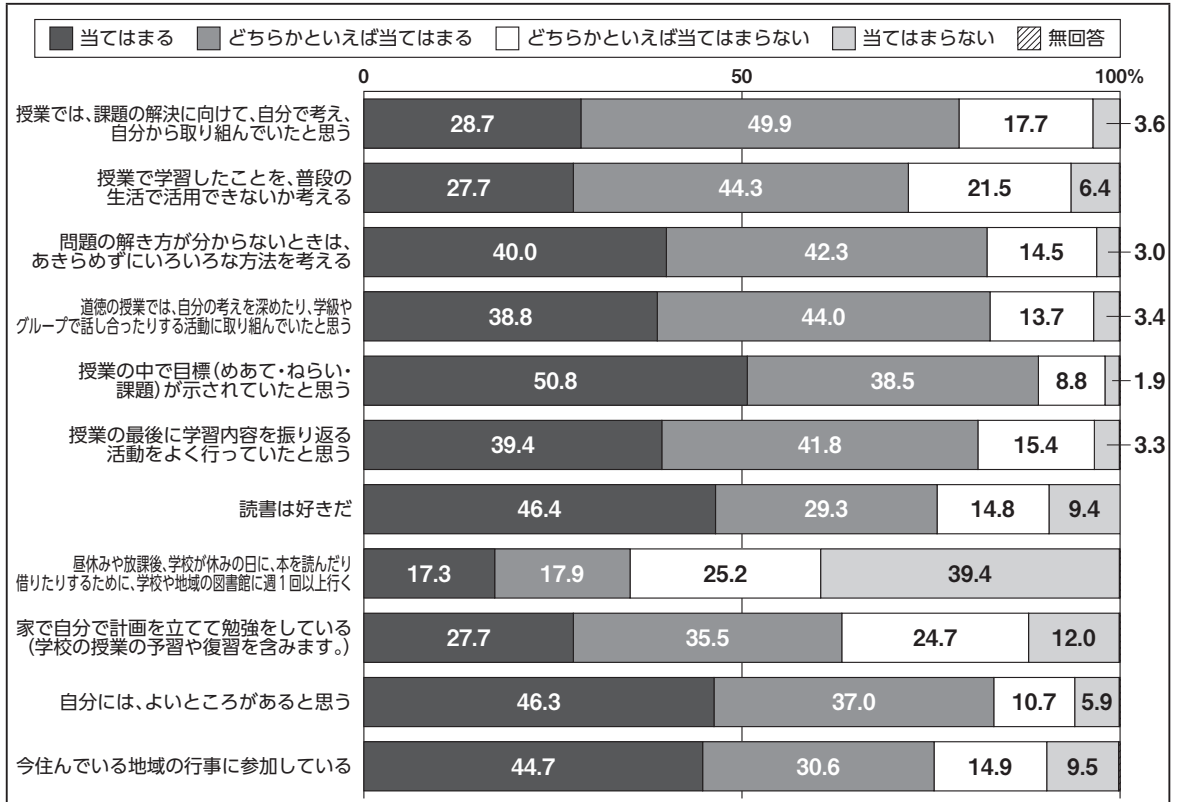
2

あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



3

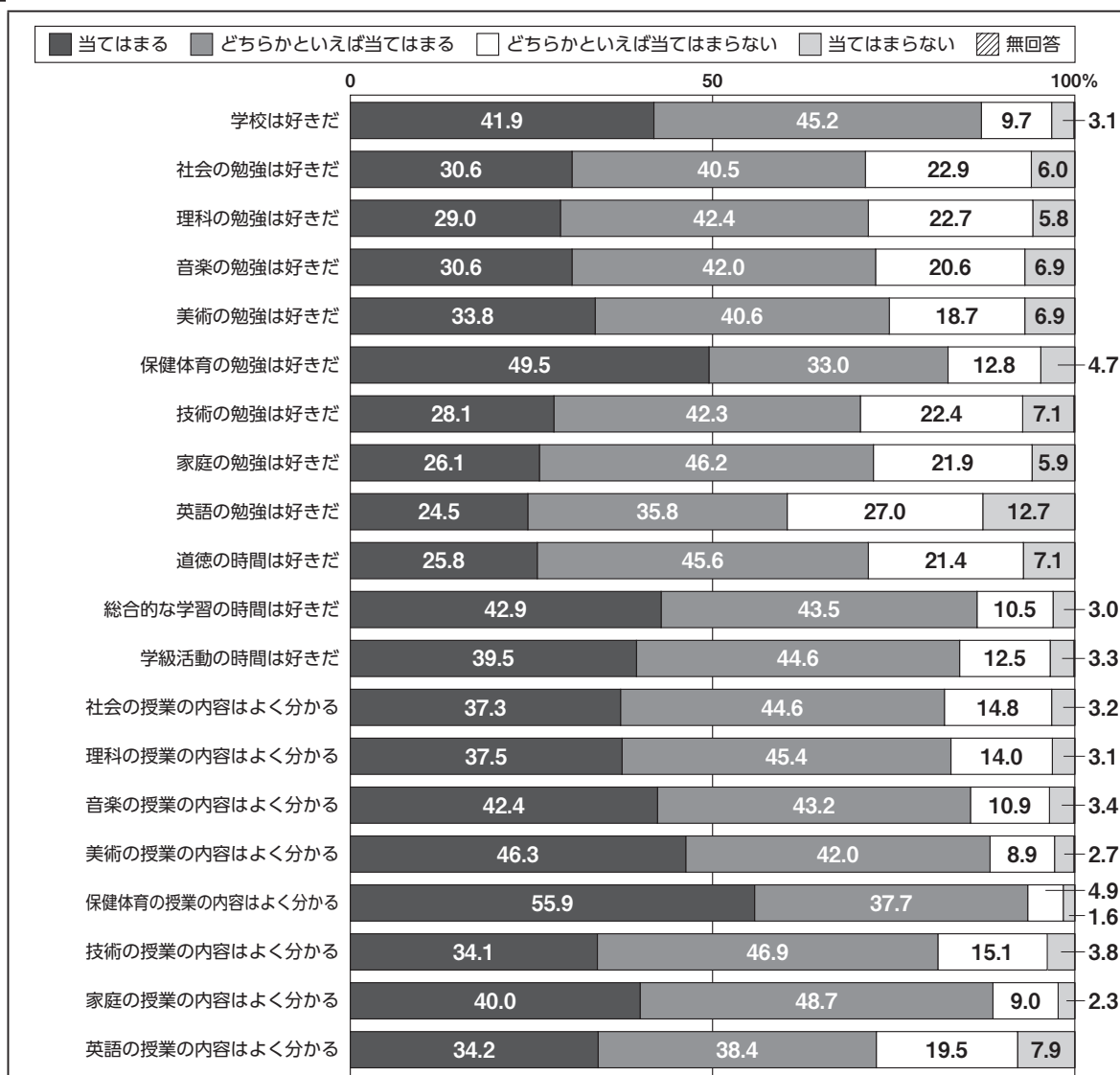
次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。



《中学校第3学年》 学校数（生徒数）：83校（8,098人）

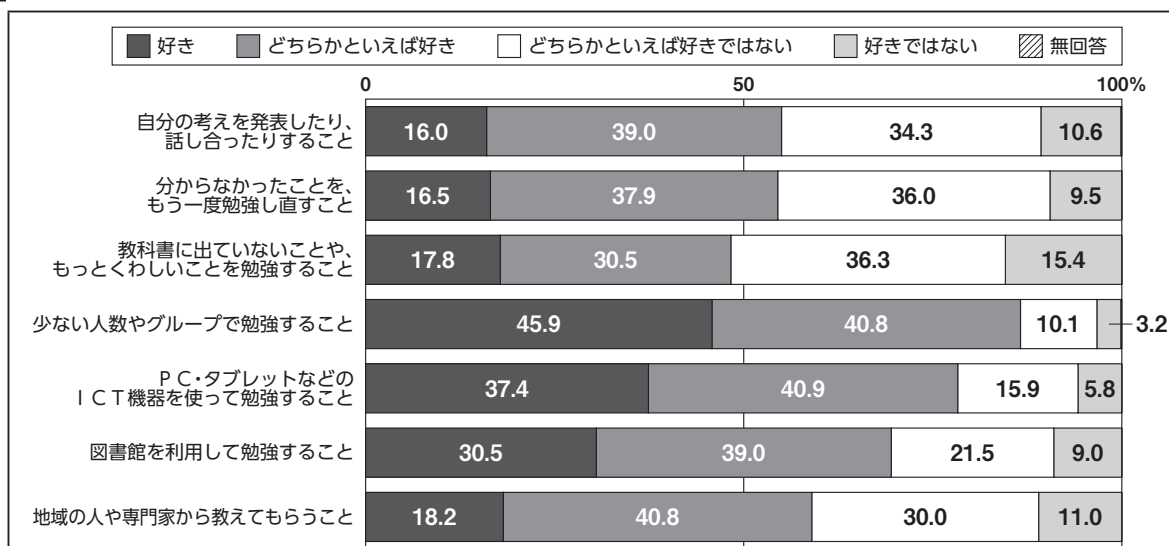
1

あなたは、次のことについてどのように思っていますか。



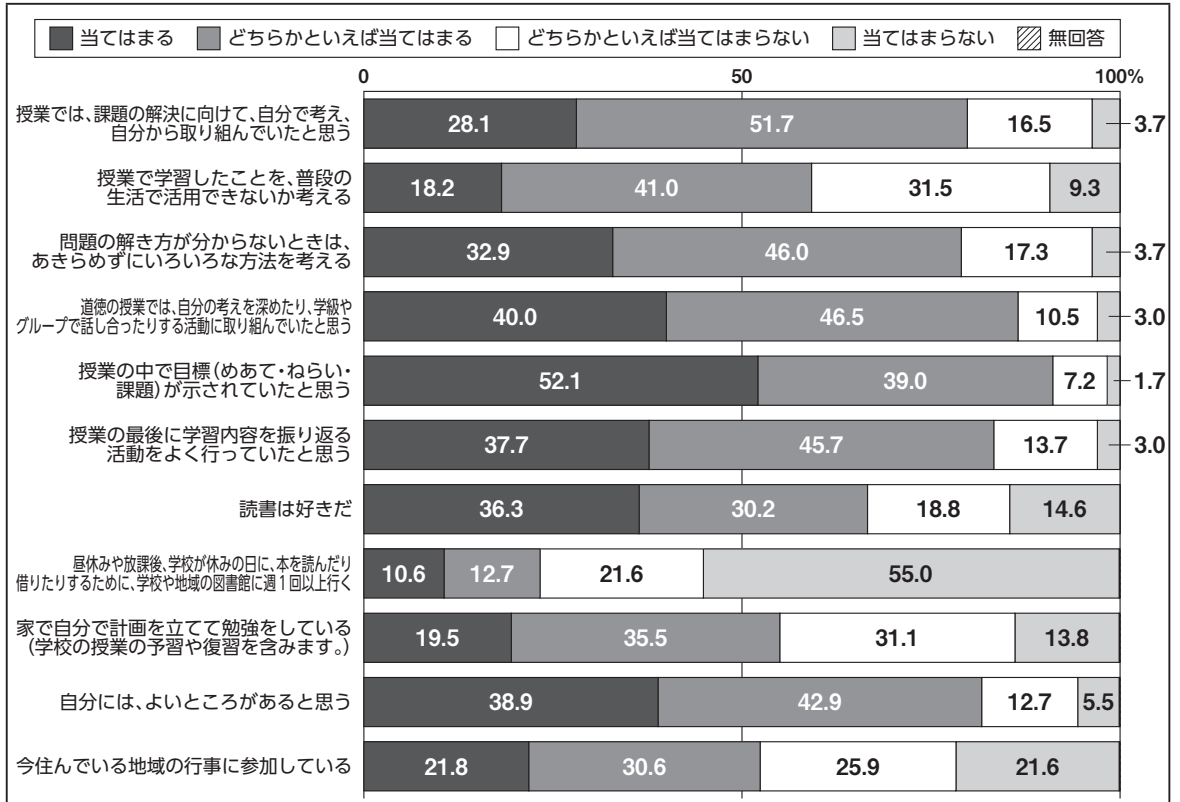
2

あなたは、授業の中で次のようなことは好きですか。



3

次のことは、あなたにどれくらい当てはまりますか。

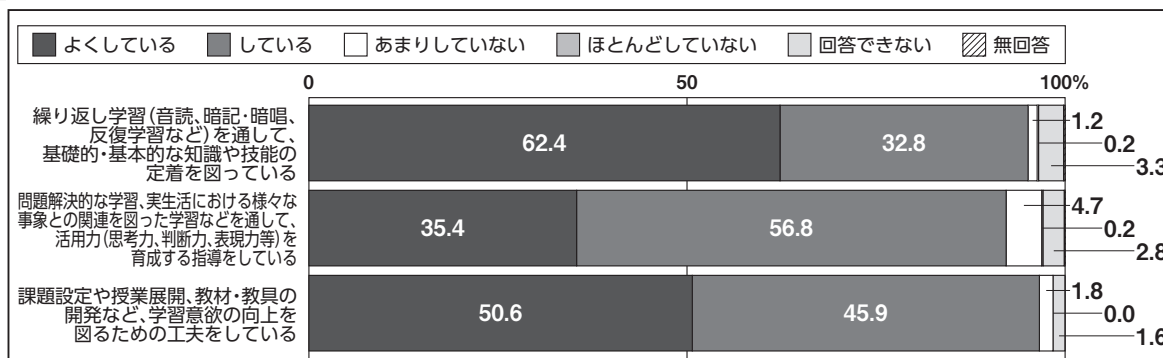


《小学校教員》 学校数（教員数）：187 校（2,957 人）

次の指導等を、昨年度からどの程度行っていますか。

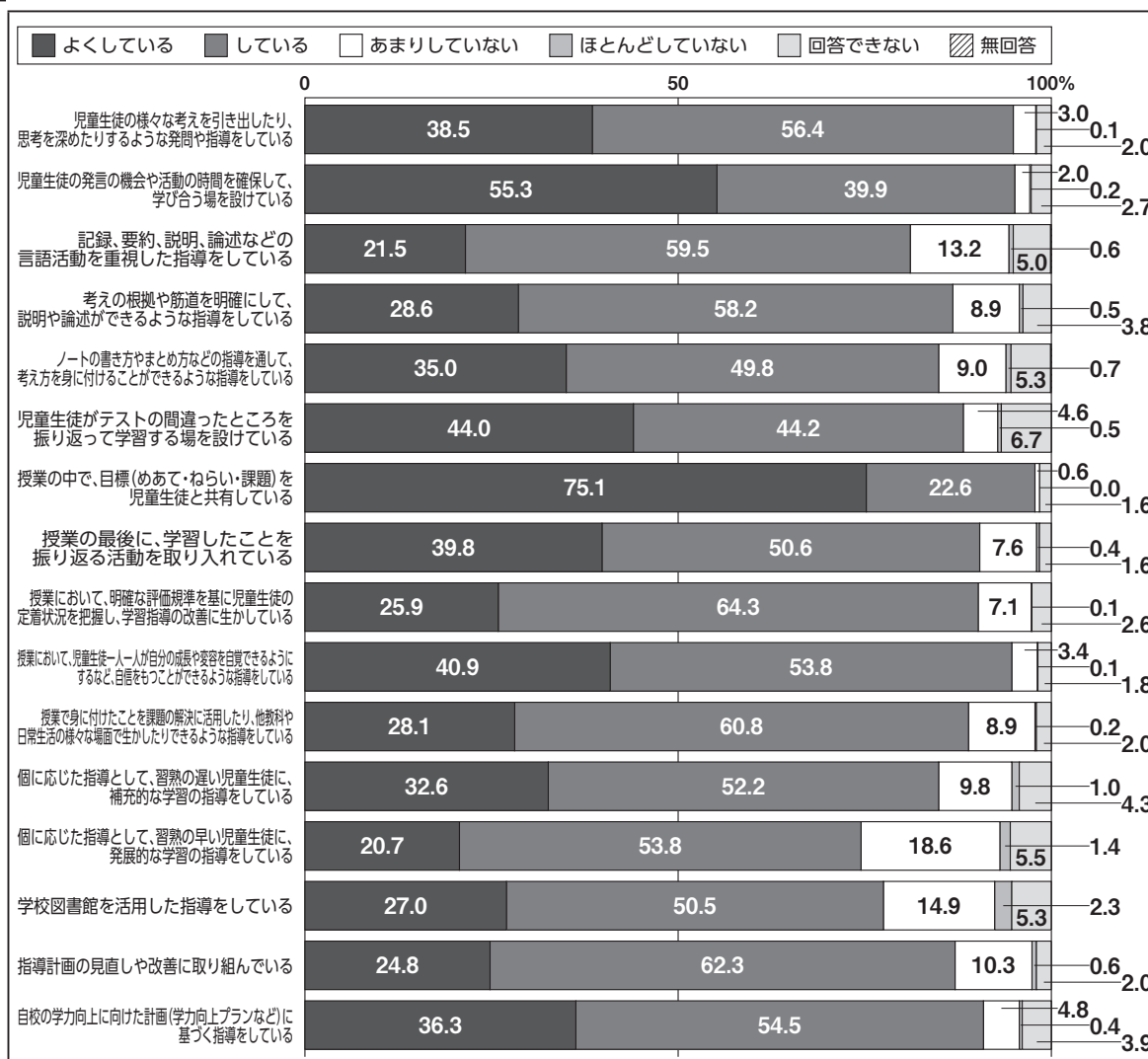
1

学力の重要な要素に関すること



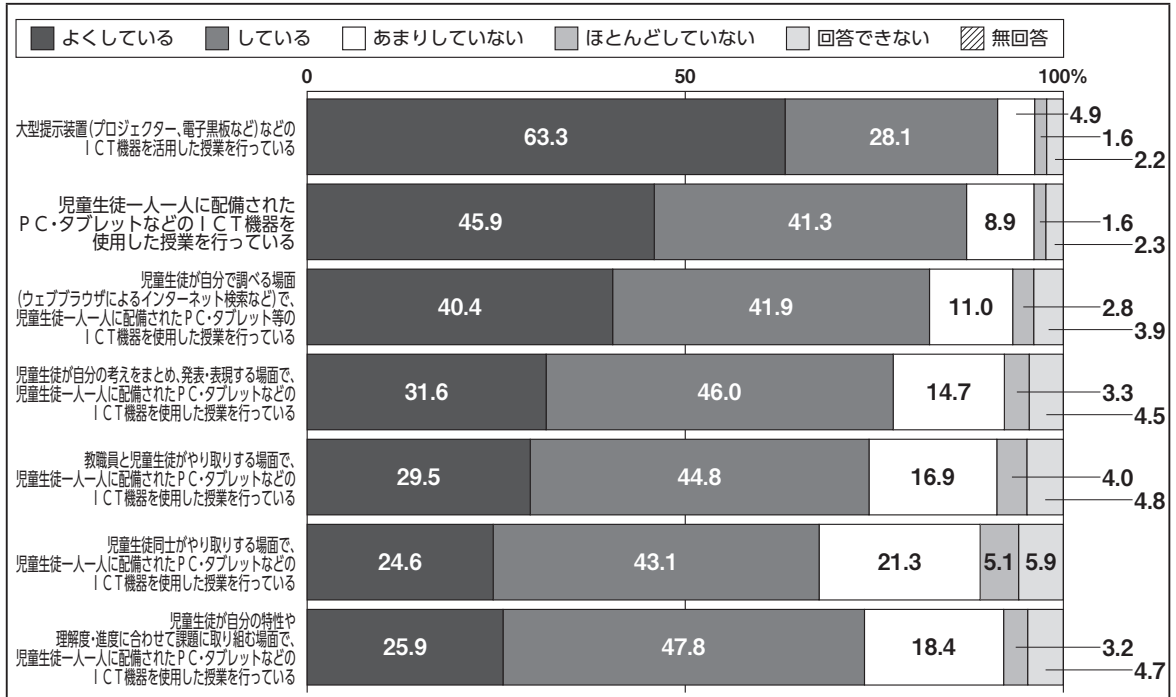
2

教科等に関すること



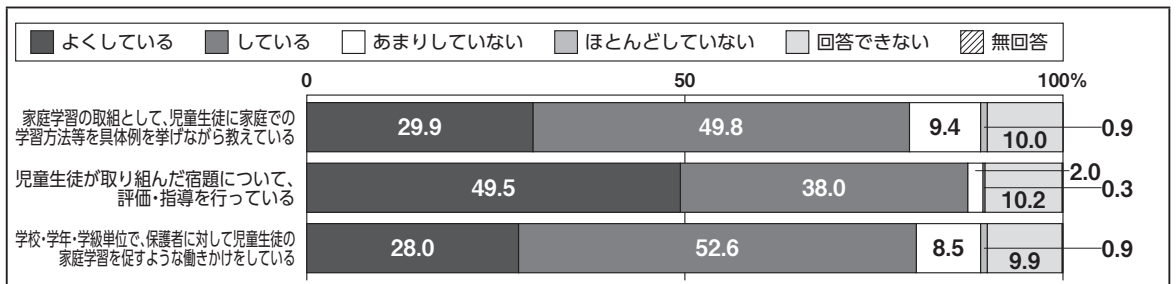
3

ICTの活用に関すること



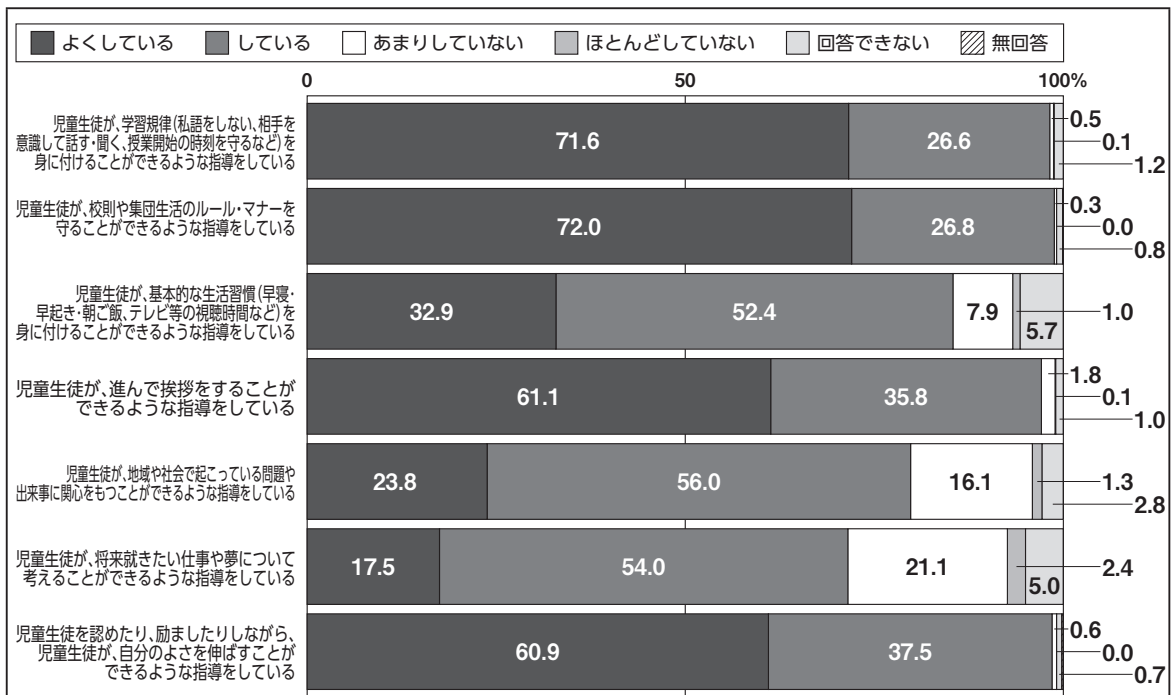
4

家庭学習に関すること



5

学習規律等に関すること

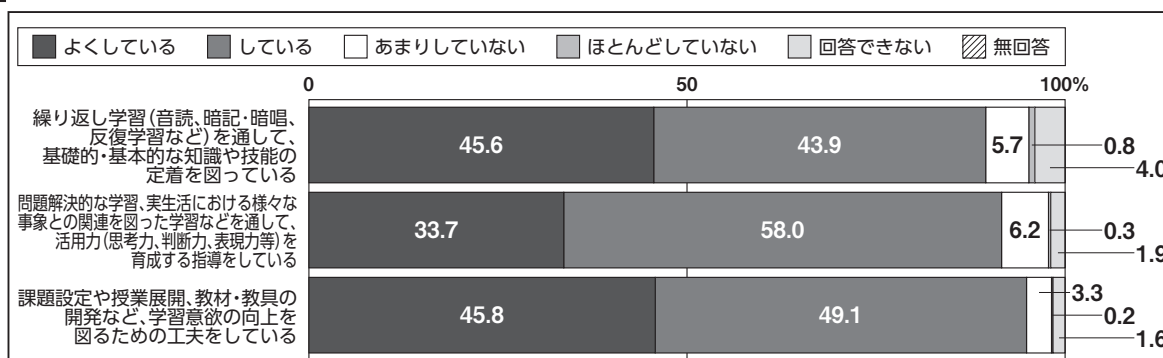


《中学校教員》 学校数（教員数）：82 校（1,595 人）

次の指導等を、昨年度からどの程度行っていますか。

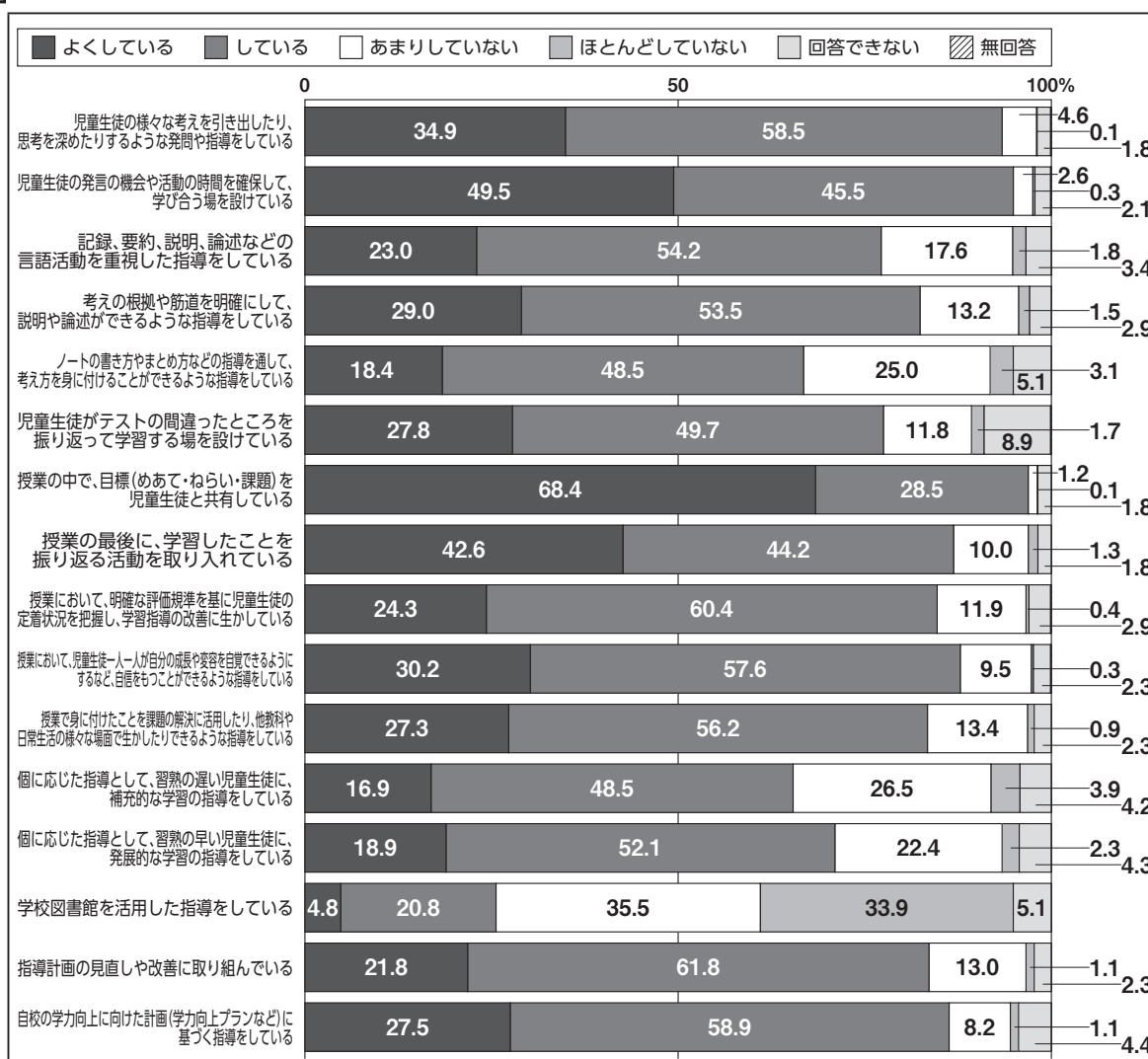
1

学力の重要な要素に関すること



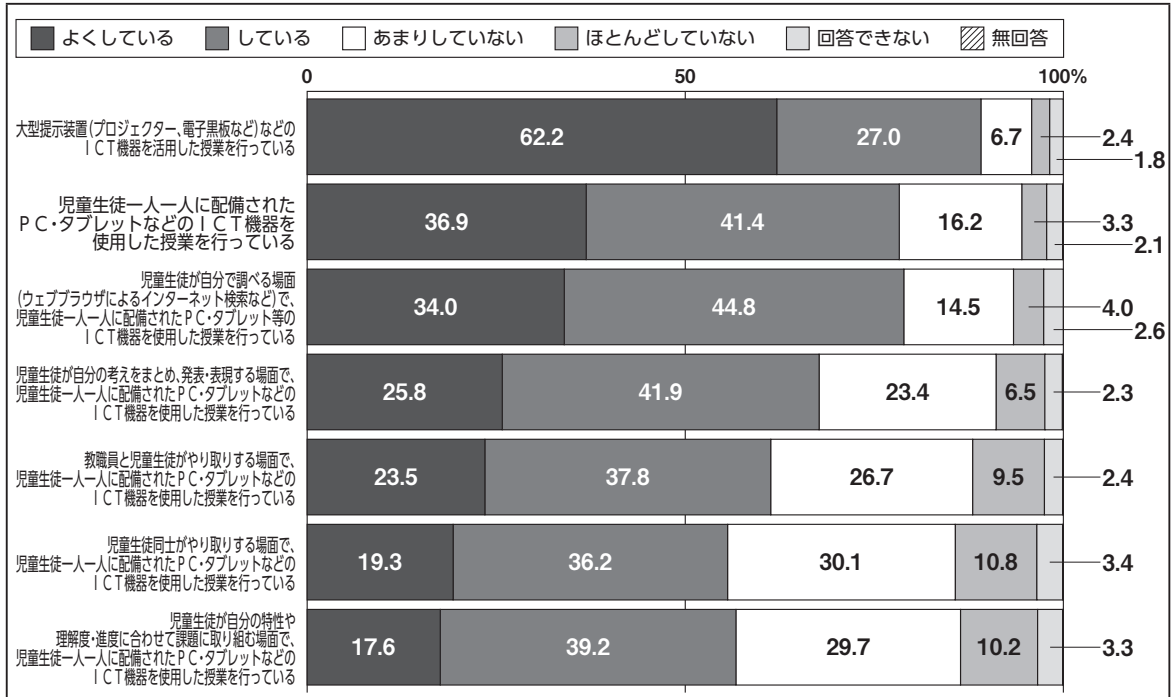
2

教科等に関すること



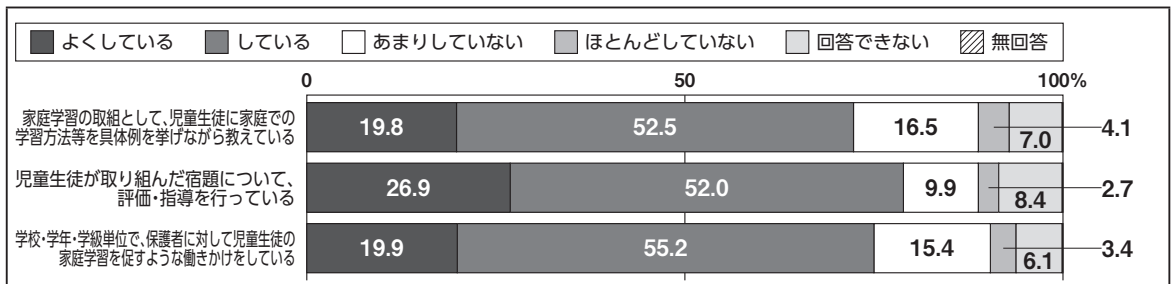
3

ICTの活用に関すること



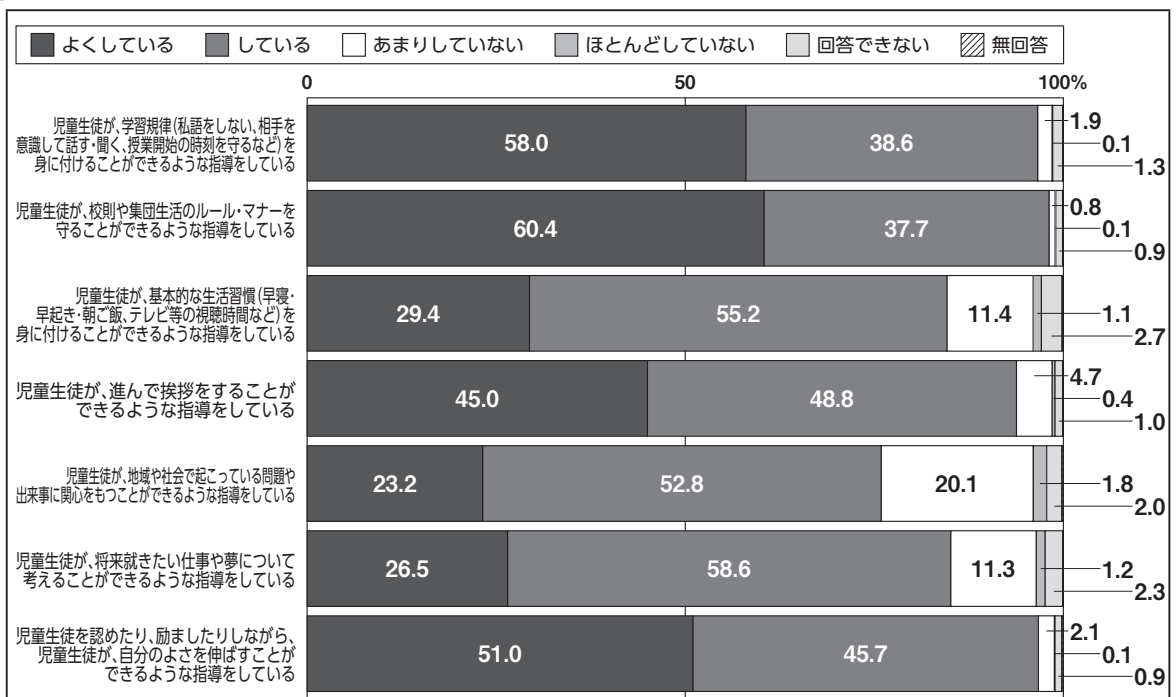
4

家庭学習に関すること



5

学習規律等に関すること



令和7年度

「基礎学力調査」—結果の概要—

令和7年7月発行

石川県教育委員会事務局学校指導課

〒920-8575 石川県金沢市鞍月1丁目1番地

TEL 076-225-1827

e-mail : gakusi@pref.ishikawa.lg.jp